

課題と対策

指定管理者となり清小第1学童クラブは、3年目の運営になりました。支援員が大切にしていることに保護者の方々が、下記のように記載してくださいました。

○夏休みなど、学童でがんばっているからこそのお楽しみがたくさんあり、充実して過ごせました！自力であの経験を用意しようと思うとまず無理なので、本当にありがたかったな～と実感しています。

○子どもはとても楽しそうに通っています。学童の先生は優しく、友達とゆっくり遊べる時間も嬉しいようです。おやつ表を読んで、次のおやつをとても楽しみにしています。

○現在3年生でお世話になっています。今年度4年生はいらっしゃらないとのことですが、6年生まで希望する子どもが参加することができるとありがたいです。とくに夏休みは、近年学校のプールも廃止されてしまい学校に行く機会もないので、学童での受け入れをお願いしたいです。

○特に夏休みは、平日夏休みらしいことを何もしてあげられなかったため、学童でのイベントが本当にありがたかったです。

○お祭りで3年生の意見を採用してくれた、3年生に本の仕入れを任せてくれたと、誇らしそうに話してくれます。

課題については、さらに改善を図っていきます。

課 題	対 策
<p>おやつ</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもが言うには、おやつのあとこぼれていても拭かないそう。いつも汚いとのこと。 	<p>おやつ</p> <ul style="list-style-type: none"> おやつの前後、必ずテーブルをきれいに拭いております。おやつを食べているときのことをはなされたのかもかもしれません。衛生には充分気をつけてまいります。
<p>支援員の関わり</p> <ul style="list-style-type: none"> 他の児童から嫌なことを言われて悲しい思いをしても先生には言えないと言っていた。 ケースバイケースで、積極的に介入してくれる先生・そうではない先生、親への情報提供をしてくれる先生・そうではない先生と分かれるので、対応が統一されていない印象はありますが、そんなものだと思っています。 慕っていた方が、途中でやめましたとの連絡が、やめたあとなので、あいさつも何もできなくて、子どももなんで？みたいな感じになっていました。 お迎えに行ったときに、どんな様子が聞けるとありがたいです。 	<p>支援員の関わり</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童数の受け入れが毎年増えていき、部屋も分かれることになり、一人ひとりに目を向けることができなくなっていたのかもかもしれません。第1学童クラブでは学校内にあるため、1年生で入所を希望する方が多く、その分、頼りになる2年や3年生が数人しかいないため、子ども同士の関係性や上級生が下の子のお世話をするという関係ができにくいこともあります。子どもたち一人ひとりに向き合う姿勢でありますが、できていなかった事実を受けとめ、振り返り反省していきます。 今後の育成の中で子どもの心に楽しい思い出を残せるように真摯に向き合っていきます。また他の友だちに嫌なことを言われて悲しい思いをすることや友だちに対しての態度等も日々の育成の中で、機会をとらえて子どもたちと考えられるような職員の力量も身につけていきます。 当団体としても、職員には働き続けていただきたいと思っておりますが、個人的な都合により突然退職されることもあり、保護者のご挨拶の機会ももてないことがあります。申し訳ありません。

	<ul style="list-style-type: none"> ・お迎え時など、お子さんの様子を少しでもお伝え出来るよう努めて参ります。
<p>子ども健康</p> <p>高熱があり朦朧として歩いて帰ってきたことがあり、その時は気が付いて連絡が欲しかったと思いました。</p>	<p>子どもの健康</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの登所・降所時にお子さんの健康観察をすることになっております。学童クラブで発見できず、ご心配をおかけして申し訳ありませんでした。今後は、見落としがないよう一人ひとり丁寧に対応していきます。
<p>宿題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月から一斉の学習時間がなくなったのは少し残念です。できるだけ宿題は学童で終わらせてきてほしいので子どもにも伝えていますが、どうしても遊びを優先してしまうようです。 <p>まんが</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学童クラブにおいているマンガについて、今の時代にあった適切なものにしてほしい。もしくは、判断が難しいものなのでマンガは置かないでほしい。 <p>お知らせ等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学童だより、おやつ表はアプリ+やはり紙媒体でいただきたい。 <p>学校への忘れ物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学童にいる間に学校に忘れ物をしたことに気づけた場合、子ども自身が教室に取りに行けるようになると助かります 	<p>宿題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学童クラブは、休息、遊び、自主的な学習、おやつ、文化的行事等の取り組みや、基本的な生活に関すること等、生活全般に関わることが行われる場となっています。一斉に宿題をする時間を確保していませんが、離れた小さな部屋を静かに遊ぶ部屋にしており、ここで宿題をする子どもが多くいます。「宿題を学童でやっていなくても大丈夫？」という声かけはしています。児童の自主性や社会性の向上、基本的な生活習慣の確立を図れるように取り組んでいます。一声の学習時間を無くしたことは、子どもの自主性を大切にするためです。 <p>まんが</p> <p>今の時代にあった適切なものとはどんなマンガ本なのか？法人としては、漫画について、下記のように考えております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○絵とことばでできているため、読みやすく、理解しやすいため、読書のきっかけになりやすい ○憧れや興味など湧き、やる気が出る ○100巻に届くほどの長編マンガを読み通す充実感を味わえ、長編を読む楽しさを味わえる <p>など、良いことも悪いこともマンガは影響力が大きいということは確かです。</p> <p>子どもたちには、できるだけ多くのマンガを読むことで、豊かな心を育み、そして、視野をどんどん広げていてもらいたいと思います。</p> <p>お知らせ等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アプリの希望は、保護者の方々から紙媒体だと見ない場合もあり、いつでも見れるアプリの利用はできないかという多大なるご要望があり、実施していません。紙媒体で欲しい方もいることに対して、希望制にするなど考えてみたいと思います。 <p>学校への忘れ物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の規定は、学校側からの決まりであり、一旦下校した後は、忘れ物をして学校には取りに来ないこと。と決められています。

<p>行事・イベントのスケジュール 年間予定、月間予定をもう少し早く出していたけるとありがたい。お誕生会が毎月水曜日ではなく、他の曜日にもして欲しい。</p> <p>職員体制 先生の急な離職や異動が続き、急なのでしっかりお別れを言う場面もなく大変ショックを受けていました。急なことだったとは思いますが、年度途中の突然の別れがないように人材を大切にしていきたいです。</p>	<p>ただし、鍵等をわすれて自宅に入れないという場合は、子どもだけで取りに行くことはできないため、職員から学校側へ連絡をして、職員が対応することになっています。</p> <p>行事・イベントのスケジュール ・今年度4月に年間予定をおたよりでお知らせしておりましたが、月の予定も早めにお知らせ出来るようにしていきたいと思います。しかしながら、学校行事等との兼ね合い、子どもたちの様子や状況を考えて、急な変更をする場合もあります。お誕生会を水曜日に行っていることは、1年～3年生が登所してくる時間が早いことで、同じ曜日となっております。曜日の変更については、支援員と一緒に考えていきます。</p> <p>職員体制 ・当団体としても、職員の方々には、働き続けていただけることを切に願っています。この度は、個人の希望により、離職や移動がありました。個々の職員が働き続けるために学童の運営及び子どもたちの育成をスムーズに実施するために職員間や運営側でも話し合った結果となっております。</p>
--	---

- ① 「今後、子どもたち発信やメインでのイベントの企画が増えていくと、学童で過ごす時間がより充実したものになるかと感じている」というご意見について、
 - ・当団体が子どもを尊重して、子どもを中心とした育成をしていくという方針を、保護者の方に理解していただいているご意見で感謝します。職員も「子どもの力を信じ、子どもたちの考えや協力を得て育成に活かし、多くの多様な子どもたちといっしょに学童の場を創っていけるようにします。
- ② 再入会を年度の途中でできるかも不安です（空きがなければどうしよう）。市の方へ掛け合っていたらと幸いです。
- ③ 3年生になると、学童に入れなかつたりするので 平日はどうにかなっても 長期休みの間のみ受け入れ等があったら とても嬉しいです。
 - ・②、③のご意見に対しては、清瀬小学校の学区域の児童の数は住宅が増えたこともあり、児童数が少なからず毎年増えている状況があります。そのため、1年生の学童希望者が多く、1年生の待機児童を出さないことに対する配慮を行政が実施しています。ただし、学童の定員が限られていることや学校にも空き教室がない状況です。すぐに改善出来ない状況となっております。

保護者の方々からのご意見には励まされ、更に改善することに気付け、主任をはじめ支援員全員の育成に対する質の向上とへつながるものとして、より一層、精進して参ります。